

読書感想画・読書紹介文の入賞者表彰 読書の習慣を呼びかける

秋の読書週間に合わせて募集した読書感想画・読書紹介文の表彰式（洞爺湖ロータリークラブ主催）が、12月21日、虻田小学校、とうや小学校、虻田中学校の3校で行われました。感想画と紹介文の表彰は、洞爺湖ロータリークラブが、町内各小中学校へ図書への寄贈を始めたのをきっかけに昨年からは実施しているものです。

町内各小中学校から、感想画7点と紹介文4点の応募があり、最優秀賞には、小学生感想画の部で岡本祐さん（とうや小2年）、同紹介文は山本琉璃さん（虻小4年）がそれぞれ受賞しました。



受賞した岡本祐さん(左)と山本琉璃さん

二 虻田町教育委員会委員長の三浦昭三さん（虻田5区）が、高齢者叙勲（旭日双光章）



勲記を手にする三浦昭三さん

を受章し、12月30日、三浦薬局で遠藤教育長が、勲記、勲章を伝達しました。

三浦さんは、昭和56年7月から平成9年9月まで16年間教育委員長を務め、その間「生涯学習の推進」「学校教育の充実」「社会教育の推進」を教育目標に掲げ、教育の充実、振興発展に寄与されました。

一方40年にわたり虻田町学校薬剤師として、毎年学校環境衛生検査を実施したほか、同学校薬剤師会設立に尽力するなど、児童生徒の健康推進と教育施設の環境衛生の確保に貢献しました。

三浦さん高齢者叙勲受章 教育の充実、振興発展に寄与



所員に訓示を行う真屋監督官

1 月6日、日本水難救済会虻田救難所（阿部和文所長）の平成29年出初式が、あぶたふれ合いセンターで開かれ、今年1年の安全と豊漁を所員一同で祈願しました。

式では、人員報告と服装点検、永年勤続表彰の後に真屋監督官から「日頃の訓練に精進し、安全操業を心がけ無事故で過ごしてください」と訓示がありました。

来賓の挨拶を受けて、阿部和文所長が「海難事故の無いよう肝に銘じて訓練に精進してまいります」と答辞を述べ、出初式を終了しました。

虻田救難所出初式 今年1年の無事故を誓う

紅白うどん正月祝う 財田自然体験ハウスうどん作り

香 川県の縁起の良い風習にあやかって、1月9日、10日の両日、財田自然体験ハウスで、新年紅白うどんづくりが行われました。さぬきうどん振興協議会などが、「太くて長くて切れにくいうどんは縁起がいい」ということで、2009年の正月から「年明けうどん」として提唱しているものです。

今年は、紅白の2色のうどんのほか金運アップの願いを込めて黄色のうどんも作り、3色うどんとしました。参加した親子たちは、水合わせから、ねかせ、きる、ゆでるまでの全工程を行い、最後に自分たちで作ったうどんを味わいました。



3色のうどんを味わう親子連れ

まちのわだい

